

2017年9月1日  
大阪府住宅供給公社

**「防災の日」を前に、防災に関するギモンを家族で楽しく学ぶイベント  
『たのしく、おいしく、みんなで学ぼう』  
鷹合団地（東住吉区）で2017年8月27日（日）に初開催しました**

大阪府 100%出資の大阪府住宅供給公社（本社：大阪府中央区、理事長：堤 勇二、以下公社）は、防災に対する疑問を家族で学ぶイベント『たのしく、おいしく、みんなで学ぼう』を、9月1日の防災の日直前の8月27日（日）に鷹合団地（大阪府東住吉区）で初開催しました。当日は、団地入居者など21名が参加し、防災に関するさまざまな疑問について学び、多くの知識を得る機会となりました。



当日の様子（左：防災カードゲーム、右：防災士からの講習）

団地に住まう人たちが防災について身近に学び、考えるきっかけを持てるよう、地域で子育てを通じたコミュニティ活動をおこなっている「ママコミュ！ドットコム」の協力を得て、家族で防災について考えることができる講習会を開催しました。

防災士のお話から、災害が起きたらどうなるの？避難所ってどんなところ？など、実際に知る機会の少ない、災害時の基本的な実情を学びました。また、防災カードゲーム「なまずの学校」を使用し、身近にある物を工夫・活用して、災害発生時に何が出来るかをしっかりと考えながら、楽しく学べる場になりました。また、ローリングストック(※)をする備蓄食料をおいしく食べる工夫として、アルファ化米を使ったパエリアの実演・試食会では、実食した参加者から口々に、「おいしい！」という声が聞こえました。

今回は年配の方々から小学生の子供まで幅広い層の参加者が、ゲームや試食会をとおして関わり合う姿が見られました。被災時には、このような地域コミュニティのつながりが大切になります。

公社では、各団地において消防署や市町村などの防災関係機関と協働した防災セミナーや防災訓練等に取り組み、団地のコミュニティ力や地域力を上げるきっかけになるよう、こうした活動を続けて参ります。また、団地における自主的な防災組織作りの働きかけをおこなっており、実際に組織化された団地には防災救助用具の配備を行うなど、引き続き防災コミュニティ形成支援の充実を図っていきます。

※「ローリングストック」＝レトルト食品や乾物を災害時のためだけに備蓄するのではなく、ふだんの食事から取り入れ、「食べる」と「補充する」を繰り返し、常に新しいレトルト食品などが家庭に備蓄されている状況にする方法

## イベント参加者の声

イベント開催後に参加者へアンケートを行ったところ、「防災意識が向上した」や「普段できない体験ができた」、「家族で参加できるイベントで良かった。防災は1人でするものではなく家族地域全員でするものと思った」など、多数のご意見をいただき、好評を得ることができました。

### 鷹合団地

大阪府大阪市東住吉区鷹合 3 丁目 2 番

地下鉄御堂筋線「長居」駅徒歩 15 分

2001 年に建替えられた、大阪市内の交通至便地域にありながらも緑豊かな長居公園に隣接する好立地の物件です。

<http://www.osaka-kousha.or.jp/oph-search/topics/takaai-customerize/index.html>



## ◆ 会社概要

商号 : 大阪府住宅供給公社  
代表者 : 理事長 堤 勇二  
所在地 : 大阪府中央区今橋 2 丁目 3 番 21 号  
設立 : 1965 年 11 月  
事業内容 : 賃貸住宅の管理事業、宅地管理事業、府営住宅の指定管理業務等  
基本金 : 3,100 万円（全額大阪府出資）  
公式 WEB サイト : <http://www.osaka-kousha.or.jp>

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

大阪府住宅供給公社 総務企画部 経営企画課

企画・広報グループ 担当：江良（えら）・小原（おはら）

Tel：06-6203-5450 FAX：06-6203-7184 E-mail：kikaku5452@osaka-kousha.or.jp